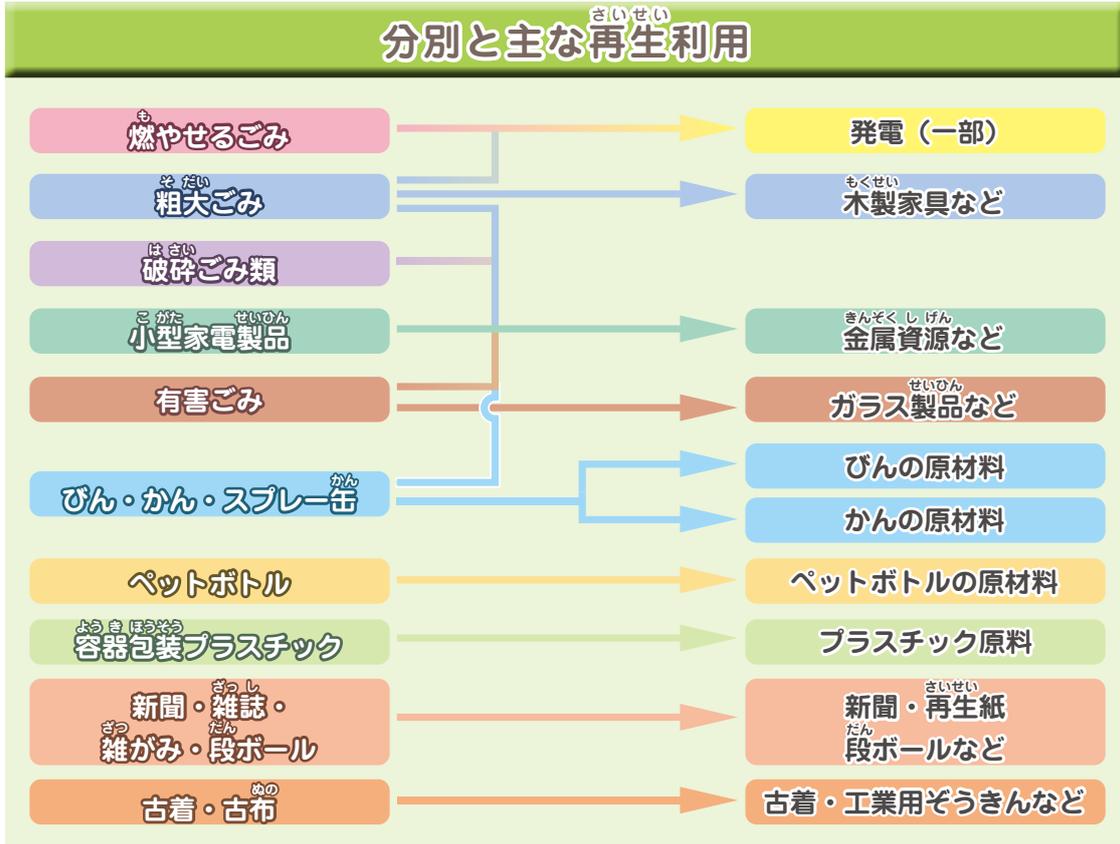


ごみ問題について考えよう

所沢市では、一人あたり1日に約630gのごみ（お茶碗約4杯分）が出され、2022年度における市全体の1年間の総ごみの量※は、約9万トン（電車約2,900両分）になります。その一部を焼却処理することで、温室効果ガスが約3万トン発生します。

※みなさんの家から出されたごみやリサイクル品などを合わせた市内すべてのごみの量のことです。 1トン = 1,000kg



3R（スリーアール）

環境にやさしい行動3つをまとめて3Rと呼びます。

① Reduce（リデュース）

= 減らす



② Reuse（リユース）

= 繰り返し使う



③ Recycle（リサイクル）

= 再利用する



最近では3Rに加えて、2つの行動を加えた5Rという考え方も広まっています。

- ④ Refuse (リフューズ) = もらわない ⑤ Repair (リペア) = 修理して使う



🌱 わたしたちができるゴミを減らす取組み

・マイ〇〇を使おう!



マイバッグ



マイボトル



マイ箸

・ご飯を残さず食べよう!



日本は、毎日1人当たりお茶碗一杯分の食品ロスを出していると言われています。みなさんが残さず食べることで所沢市だけで年間約1万7千トン（電車約500両分）ごみを減らすことができます。



🌱 食品ロスゼロのまち所沢を目指して

食品ロスとは「食べられるのに捨てられてしまう食品」のこと。

所沢市では食品ロスゼロのまちを目指して、市内で食品ロス削減に協力する飲食店やスーパーなどを「食品ロスゼロのまち協力店」として登録しています。

食品ロスゼロのまち
協力店

食べ残しをなくそう!
所沢市

○ 食べきりサイズでの提供
○ 食べ残しを減らすための案内

○ 持ち帰り希望への対応
○ 食べ残しを減らすための工夫



食品ロスを減らすレシピも公開中!

トコとん!! クッキング で検索してね♪

かんきょう 環境美化の日

所沢市では春と秋の年2回、自治会町内会の方々と環境推進員が中心になり、みんなでごみを拾って自分の住む地域をきれいにする「環境美化の日」が開かれています。

みなさんも参加して、ごみを減らしてきれいなまちにしましょう！



さが 探してみよう！ 「環境にやさしいマーク」

これらは、地球環境や資源、エネルギーなどを大切にすることを考えて作られた商品についているマークです。

お家の中や、お買い物に行ったときにこのマークを探してみてください！

グリーンマーク	さいせいし 再生紙使用マーク	バイオマスプラマーク	省エネ性マーク
グリーンマーク	古紙/ハルブ配合率100%再生紙を使用	バイオマスプラ	省エネレベル
かみせいようきほうせう 紙製容器包装マーク	植物油インク	PET ボトルリサイクル推奨マーク	
		PETボトル 再利用品	

考えてみよう！

「わたしたちにできること」ごみを減らすために

たとえば“すぐに捨てずに繰り返し使う”など。他にはどんなことができるだろう？

-
-
-

もう一歩 考えてみよう！

みんなが考えた「できること」に関連するゴールはどれだろう？ ○をつけてみよう！

1 貧困をなくそう	2 気候を平穏に	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を達成しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	